

Npop'n えぬぽっぴん



NPO POP NEWS 略して『Npop'n』！

新宿NPO協働推進センターから、社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします！

チラシ作成スキルを身につけよう！

団体の活動を広く知ってもらい賛同者を増やすことはNPOにとって大切なことです。団体の活動やミッションを伝え、共感者を増やすには、チラシが有効な手段となります。今号では1月17日(火)・24日(火)に行われた「広報初心者のための伝えるデザインカアアップ講座」～思わず手に取るチラシの作り方～の様子についてご紹介します。

◆「広報初心者のための伝えるデザインカアアップ講座」～思わず手に取るチラシの作り方～ 講師：谷 浩明 氏 (NPO法人NPOコミュニケーション支援機構：a-con)

① 1月17日 (火) チラシ作成の基礎

チラシ作成のデザインを行う場合、読み手に内容を伝えることが大切です。それには「誰に向けて?」「作る目的は?」「目指すゴールは?」の基本情報をチラシを作る前に整理することが重要です。そして、“文字”と“色”の特徴を理解すると共に、レイアウトの統一感を意識することが伝わるデザインとなります。具体的には、次の6つのポイントを考慮する必要があります。

伝わるデザインのポイント

- (1) 色…多くの色を使わない。3色位が理想です
- (2) 文字…いろいろな書体を使わない
- (3) 目線…縦書きなら右上、横書きならば左上を意識する
- (4) 形・線…統一されたデザイン処理を行う
- (5) 目立たせ方…太字・下線・色などで工夫をする
- (6) 区切り方…情報を整理するため、あえて区切る

チラシ作成ステップとしては、最初、チラシに載せる基本情報を整理します。次に、その情報を元にアイデア・コンセプトを考え、そのコンセプトに基づきレイアウトを考えます。そして、次の6つのポイントを心掛けることにより、伝わるチラシが作成できます。

チラシ作成で心掛けるポイント

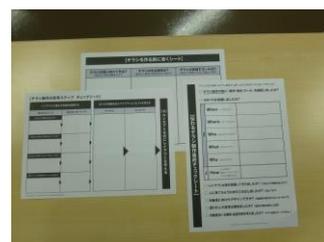
- (1) 5W1Hを意識する…情報伝達の基本である5W1H (When,Where,Who,What,Why,How) を意識して、デザインする
- (2) 見やすいレイアウトを考える…レイアウトは“箱”(ブロック) で考え、伝えたい情報はなるべく一つにまとめる
- (3) 見てもらえる工夫をする…“何だろう?”と疑問や興味を持たせたり、枠線を入れて強調するなどインパクトを与える
- (4) 対象者に向けたデザインか確認する…対象が誰なのかを意識してデザインする。又、専門用語は言い換えるか補足説明する
- (5) 周りの人の意見を聞く…対象者に近い人の意見を聞く。但し、意見を聞きすぎて、自分が伝えたいことを見失わないこと
- (6) 対象者がいる場所・伝達手段を考える…チラシ完成がゴールではない。対象者がいる場所や伝達手段を考慮し情報を発信する



講座の様子



チラシ作成の前にチェックシートに情報を整理



情報を整理するためのチェックシート

② 1月24日（火）課題チラシの添削、講評

第2回目は第1回目の講座終了時に提示された課題（今回のデザインカアップ講座の参加者を募集するチラシを作成する）に基づき、参加者がチラシを作成しそれを講師が添削、講評を行いました。

始めに、講師自身が作成したチラシについて、コンセプトやポイントの説明を行いました。その後、参加者が持ち寄った課題チラシをホワイトボードに貼り出し、参加者は自分の作成したチラシについて、「コンセプト」「ポイント」「対象者への伝達方法」を整理し、どのような考えでチラシを作成したのかプレゼンテーションを行いました。参加者からは、「チラシ作成で悩んでいる初心者を対象として作成した」「手に取ってもらえるよう目立つ配色とした」「ラックに入れることが多いため上部の1/3を目立たせた」などの発表がありました。講師からはそれぞれのチラシに対して、良かった点や改善すべき点等のコメントがあり、もっと良いチラシにするにはどうすればよいかのアドバイスをいただきました。

最後に講師から、チラシ作成のスキルアップのための4つのポイントを紹介していただきました。

チラシ作成のスキルアップのポイント

- (1) 作成するチラシで紹介するものは「本当に魅力的な内容（もの・こと）なのか」を考えること
- (2) 今日の課題提出で添削されたチラシを修正し、修正前のチラシと比べてみる
- (3) 他の団体のチラシや他の広告物を常に気に止めて見てみる
- (4) チラシ作成スキルの向上には終わりが無く、継続して制作していくことが大切



講師が作成した課題チラシ



参加者から提出された課題チラシ



講師による課題チラシの添削・講評

◆NPO法人NPOコミュニケーション支援機構（a-con）の紹介

谷講師が所属しているNPO法人NPOコミュニケーション支援機構（略称a-con : active unit for communicative NPO）は「がんばるNPOの活動やメッセージを日本中にもっと伝えていきたい」という思いで立ち上げられました。メンバーは全員がボランティアで多種多様な仕事・専門を持っている社会人と大学生が集まり活動を行っています。これまで300名以上のボランティアメンバーが約40のNPOに対してサポートプロジェクトを実施してきました。パンフレットやウェブサイトの制作から、イベント・セミナーの企画まで様々な施策の提案・実施を行いNPOを支援しています。



a-conのホームページ
(<http://www.a-conweb.net/>)

新宿NPO協働推進センターをご利用ください。

「利用料金が安くて使いやすい！」

当センターにはいろいろな会議室があります。例えば「501会議室」は定員が72名で多数の方の入室が可能です。利用料金は午前（9:00～12:00）の場合、1,300円です。音響設備や天井付けプロジェクターが装備されており、講座やイベントを行うのに最適です。

※登録団体は半額の料金で利用することができます。

※利用方法など詳細に関しては、当センター（03-5386-1315）までお問い合わせ下さい。

※会議室の利用には①社会貢献性 ②非営利性が求められます。



501会議室（定員72名）
（部屋のレイアウトが自由に
変更できます）

❖当センター利用団体を紹介します❖

《食生態学実践フォーラム》

『NPO法人 食生態学実践フォーラム』は「食」にかかわる専門家を支える活動をしています。「地球上の子どもから高齢者まで、病気の人も障がいがある人も、経済格差で厳しい人もすべての人々が、より健康で、生活の質を高め、更にはそれぞれの立場で、地域性を生かした人間らしい社会形成に貢献すること」を願って、研修事業、教材開発事業、食育セミナー事業、情報発信事業を行っています。

※【食生態学】とは、“食べる”ということをもっと良いものにするための学問のこと

2017年3月9日(木) 18時45分～20時45分 当センターで行われる「市民とNPOの交流サロン」にご登壇いただきます。関心のある方は是非ご参加ください。

場 所：当センター4階 401会議室
語り手：食生態学実践フォーラム
参加費：1,000円

問合せ：新宿NPOネットワーク協議会
【電話】03-5206-6527
【MAIL】hiroba@s-nponet.net

当センター利用団体のイベント情報

イベント情報は各団体のHP等より入手して掲載しております。お問合せは各団体をお願いいたします。

<p>新宿NPOネットワーク協議会 「応援ひろば～グラウンドゴルフ」</p> <p>日時：2017年3月5日(日)・19日(日) 10:00～12:00 場所：新宿NPO協働推進センター グランド (新宿区高田馬場4-36-12) 参加費：500円 問合せ：新宿NPOネットワーク協議会 【電話】03-5206-6527 【MAIL】hiroba@s-nponet.net ※ 雨天の場合は中止と致します。</p>	<p>日本カラーアートセラピー協会 「応援ひろば～女性のためのカラーアートセラピーカフェ」</p> <p>日時：2017年3月13日(月)・27日(月) 19:00～20:00 場所：新宿NPO協働推進センター401会議室B (新宿区高田馬場4-36-12) 参加費：500円 問合せ：日本カラーアートセラピー協会 【電話】03-5366-9447 ※ このイベントは女性限定と致します。また、事前予約制となっており、ご予約のない場合は開催されませんのでご注意ください。</p>
<p>ビーマップ 第32回Bmap上映会「かぐや姫の物語」</p> <p>日時：2017年3月18日(土) 13:00～ 場所：東京都障害者福祉会館 2階 B1・2 (港区芝5-18-2) 参加費：500円 問合せ：ビーマップ 【電話】03-6233-7150 【MAIL】info@b-map.org</p>	<p>漱石山房 「新宿の漱石 弥生講演会」</p> <p>日時：2017年3月20日(月・祝) 18:30～21:00 場所：牛込笹筒区民ホール (新宿区笹筒町15) 参加費：2,000円 問合せ：漱石山房 【電話】080-5427-7993(講演会担当) 【MAIL】tkatou@jcom.zaq.ne.jp</p>

＜イベント情報掲載募集＞

- ◆対象期間：2017年4月1日(土)～4月30日(日)
- ◆募集締切：2017年3月3日(金)
- ◆対象団体：当センター登録団体、一般利用団体
- ◆掲載件数：最大7件(1団体1件まで掲載できます。応募が多い場合は、当センターまたは新宿区内のイベント・登録団体のイベントを優先させていただきます。)
- ◆申込方法：タイトル、日時、場所、参加費、問合せ先を、新宿NPO協働推進センターまで、FAX又はメールにてご連絡ください。

新宿区民活動支援サイト“キラミラネット”をご利用ください

新宿区を拠点に行われている地域活動や社会貢献活動、趣味、サークル活動など、身近な地域活動の情報を一堂に集め、発信するWEBサイトです。現在、WEB会員を募集しています。(登録料は無料です)

URL：<http://shinjuku.genki365.net/>

問合せ：新宿区地域振興部地域コミュニティ課

【電話】03-5273-3872

【FAX】03-3209-7455



センターからのお知らせ



新宿NPO協働推進センターとは・・・

社会貢献活動団体を支援する拠点として、「新宿区立新宿NPO協働推進センター」が平成25年4月にオープンしました。

会議室等の貸出のほか、NPO活動に役立つ各種講座を年間30回開催し、NPOと他の社会貢献活動団体（企業CSRなど）との顔合わせのための交流事業を年5回行うなど幅広く事業を展開しています。なお、区内のNPOの場合、登録団体となって施設貸出料金の半額免除等の特典を得られます。

【開館時間・利用時間】

★開館時間：午前9時～午後10時

★利用時間：午前9時～午後9時45分

※ 利用申込み・支払い等の窓口受付は午後8時まで。詳しくはセンターまでお問い合わせください。

※ 多目的室は午後9時まで。

※ 多目的グラウンドは日・祝日の利用のみで午後5時15分まで。ただし、6月～8月は午後6時まで。

【利用料金】

貸出施設	面積(㎡)	定員(人)	利用区分			1日当たり
			9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:45	
101 会議室	43.63	18	600円	700円	800円	2,100円
102 会議室	34.24	16	500円	500円	600円	1,600円
401 会議室A	30.66	16	500円	500円	600円	1,600円
401 会議室B	30.66	16	500円	500円	600円	1,600円
501 会議室	92.74	72	1,300円	1,600円	1,700円	4,600円

貸出施設	面積(㎡)	定員(人)	利用区分			1日当たり
			9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:00	
1階多目的室	181.5	81	2,400円	3,100円	3,100円	8,600円
2階多目的室	350.79	264	4,500円	6,100円	6,100円	16,700円

貸出施設	面積(㎡)	利用日	利用区分		1日当たり	*6～8月における 午後区分の利用時間 13:00～18:00
			9:00～12:00	13:00～17:15		
多目的グラウンド	1,438	日・祝のみ	3,000円	3,500円	6,500円	

※登録団体が社会貢献活動目的で使用する場合は、上記料金の半額が免除されます。

※施設は社会貢献活動目的での利用に限ります。

★ご利用についてのお問い合わせは、センターへご連絡下さい。（下記問合せ先）

アクセス

- ・JR山手線『高田馬場』駅より徒歩15分
- ・JR中央線『東中野』『大久保駅』より徒歩15分
- ・西武新宿線『下落合』駅より徒歩12分
- ・東京メトロ東西線『落合』駅より徒歩10分
- ・都営大江戸線『東中野』駅『中井』駅より徒歩15分
- ・都営バス、関東バス『小滝橋』より徒歩4分
(上69、飯64、橋63、飯62、宿08、宿02、百01)

お問い合わせ

TEL：03-5386-1315 FAX：03-5386-1318
 MAIL：hiroba@s-nponet.net
 URL：http://snponet.net/
 Facebook：https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center/

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
 指定管理者：一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
 (〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)
 編集者：西郷 和将 吉田 定信 三上 太紀子 河野 史子



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設としてオープンしました！
 センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。